

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和7年度 上半期(4月～9月) 年間 (4月～3月) の管理運営状況)

施設名	秋川橋河川公園	指定管理者	一般社団法人あきる野市観光協会
指定期間	令和7年4月1日から 令和12年3月31日まで	担当課	観光まちづくり推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A × 100)
業務の遂行状況	開館日数 (日)	320	164	51.3%
	延べ利用者数 (人)	46,000	47,467	103.2%
	事業開催回数	必須事業 (回)	-	-%
		自主事業 (回)	-	-%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	-	-%
		利用料金収入(売上) (円)	53,771,000	61,667,000
		自主事業収入 (円)	-	-%
		その他の収入 (円)	12,397,000	10,366,000
		収入計 (円) …①	66,168,000	72,033,000
	支出	人件費 (円)	23,735,000	13,824,721
		維持管理経費 (円)	2,424,000	3,107,533
		自主事業関係経費 (円)	-	-%
		その他の支出 (円)	16,792,000	13,368,439
		支出計 (円) …②	42,951,000	30,300,693
		収支 (①-②) (円) …③	23,217,000	41,732,307
		諸経費 (本社運営費など) …④	5,630,000	2,719,475
		総収支 (③-④) (円)	17,587,000	39,012,832

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 開館日数については、予定どおりであった。 利用者については、梅雨時期が短く、連日暑い日が続いたことにより、前年度比で利用者数が10%程度増加した。また、年間計画に対しても103%程度となった。	【事業の実施状況について】 上半期においては、台風等の被害がなく予定どおりに業務を遂行できた。 前年度に河川敷及び出入口のスロープの修繕を行ったことにより、大型観光バスの駐車も可能となり、団体利用がしやすくなった。 近隣住民に配慮した取組として、受入人数制限を継続するほか、開園時間の前倒しを行っている。 また、繁忙期には公衆トイレが不足するため、仮設トイレを設置し、待ち時間の軽減を図った。	【収支状況について】 収入は、前年度同期から25%程度の増加となった。一方で、支出も8%増加したが、前年度同期の総収支と比較すると44%程度上回る結果となった。 収入増加の要因としては、7月から9月までの繁忙期の利用料金の設定を見直したことが考えられる。
--	--	---

所管課の評価 (指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 前年度より利用者が増加したことや、年間計画に対して3%増加したことは評価できる。	【事業の実施状況について】 河川敷及び出入口のスロープ修繕や繁忙期における仮設トイレの設置など、利用者が安全、快適に	【収支状況について】 繁忙期の利用料金の設定を見直したことで、収入増加につなげたことは評価できる。
---	---	--

	施設を使用できるよう取り組んでいる。また、近隣住民への配慮として、受入人数の制限や開園時間の前倒しなど、柔軟に対応していることは評価できる。	
--	--	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	21人 人員配置計画、実地、出勤簿	21人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	1回/年 研修マニュアル	実施回数1回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	90.0% 人員配置計画	100% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）

秋川橋河川公園は駅から近く立地が良いことから、多くの方に来園していただいているが、施設内トイレの老朽化や使用頻度が高いことなどから、詰まりや臭いに関するクレーム・故障が相次いでいた。そのため、前年度同様、繁忙期に仮設トイレを6基設置することで、トイレ待ちの列を解消することができた。

また、8月にはバーベキューエリア外（対岸）の倒木が発生したが、迅速に立入禁止区域を設定するなど、利用者の安全確保に努めた。

ここ数年酷暑日が続いていることに加え、前年度行った河川敷の修繕により全面使用が可能となり、広域の管理を行うこととなったことから、労働環境の見直しを含め従業員の熱中症対策を十分に行った。今後も、熱中症の発症がないよう今まで以上に対策を講じ、従業員の安全確保を行っていく。

所管課による所見（指摘事項など）

繁忙期の利用料金を見直し、収支状況が安定したことから、経営改善に向けた努力が見られる。また、課題となっている近隣住民への対応については、におい対策としての入場制限や開園時間を早めるなどといった周辺道路の渋滞緩和策など、誠実な対応に努めていることは評価できる。引き続き、市と指定管理者とで連携・調整し、施設の適切な維持管理に努めるとともに、事故やトラブルの未然防止に注意を払い、秋川渓谷の主要な観光施設の一つとして、利用者が安心して利用できる運営を心掛けてもらいたい。